

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請関係様式

都道府県名	高知県
市区町村名	黒潮町

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)	
黒潮町	①学校運営上の課題	教職員の時間外勤務の是正	校務支援システムによる集計で、町内教職員の44%が毎日2時間以上の時間外労働勤務を行っている。業務負担軽減による時間外勤務の縮減が課題となっている。	<ul style="list-style-type: none"> 町全体で各学校1名以上の学習支援員を配置し、各学級においてプリントの採点や教材作成等の支援を行うほか、生活科や総合的な学習において地域との連絡調整等も行い、教員の負担軽減を図る。 中学校の部活動にかかる教員の負担軽減を図るため、地域住民による部活動支援員を3名配置する。 校務支援システムの動怠管理が各校でバラバラであったため、統一した入力ができるようマニュアルを作成し説明会を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 教員が子どもと向き合う時間を確保できることにより、個々に適した指導ができる。 地域人材の活用により教員の業務負担が軽減する。 	月45時間以上の時間外勤務を行う教員の割合	33	%	25	26	2	学習支援員や部活動指導員の配置により教員の負担軽減に努めたが、多様化する課題への対応が求められるため時間外勤務削減の目標はわずかに達成できなかった。